

THE BANK OF SAGA NEWS RELEASE

佐賀銀行 総合企画部

〒840-0813 佐賀市唐人二丁目7番20号

TEL 0952(25)4553

FAX 0952(26)7506

http://www.sagabank.co.jp

2021年 3月 30日

生産性向上に向けた営業店 BPR 取組みの成果について

～融資業務生産性 約 1.6 倍向上、店頭営業時間 約 2.1 倍増加～

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、第 15 次中期経営計画より継続して「生産性の向上」に取り組んでおります。平成 30 年 2 月より令和 1 年 9 月まで「本部業務 BPR プロジェクト」に取り組み、本部業務時間の 25.3%相当の削減を行ないました。

第 16 次中期経営計画では、生産性の更なる向上に向けて、令和 1 年 10 月より令和 4 年 3 月末までの期間で「営業店 BPR」に取り組んでおり、「営業店事務時間の約 50 万時間（20%）削減」を目指しています。令和 3 年度中に「営業店事務時間の約 42 万時間（17%）」の削減を見込んでおり、令和 3 年 3 月末時点で「営業店事務時間の約 15 万時間（6.1%）」を削減いたしました。

その成果として、融資業務の生産性が約 1.6 倍に向上したことで、「得意先行員 30.9 人分相当の営業時間増加」と「有効訪問件数 25%増加」を実現し、営業力を強化いたしました。

さらに、令和 3 年度中に営業店事務時間を約 17 万時間削減することで、窓口での営業時間が約 2.1 倍に増加する見込みです。

佐賀銀行は、今後も生産性向上への取り組みを継続し、多様化するお客さまニーズにお応えできる態勢を整備してまいります。

融資業務生産性
約 1.6 倍



融資案件1件
あたりの事務
時間

4.51時間（R1年度）

2.82時間（R2年度）

→ その結果、『有効訪問件数25%増加』『得意先行員30.9人分相当の営業時間増加』

2020年1月～2021年3月に実施した主な施策

（融資・得意先系業務：総計29施策80,089時間相当）


格付・稟議の
運用ルール制定
▲21,950時間


電子メールの
導入
▲5,645時間


電子文書
システムの導入
▲956時間


ワークフロー
システムの導入
▲956時間


紙での印刷
回覧の禁止
▲10,640時間


A店 → B店
僚店移管の
推進
▲5,645時間


条件触
稟議
ローン事務の
簡素化
▲14,454時間


債権書類の
簡素化
▲3,755時間


不動産評価
依頼の簡素化
▲1,939時間


条件変更時の
事務簡素化
▲2,554時間

営業の
「質」を高める
ための施策


営業マニュアル
の制定


格付取得期限
の前倒し

一人当たり
5.95件/日
適切な訪問
件数の設定


個社別の収益
状況の可視化

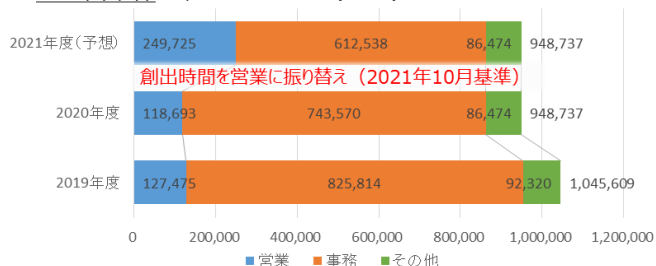
このまちで、あなたと



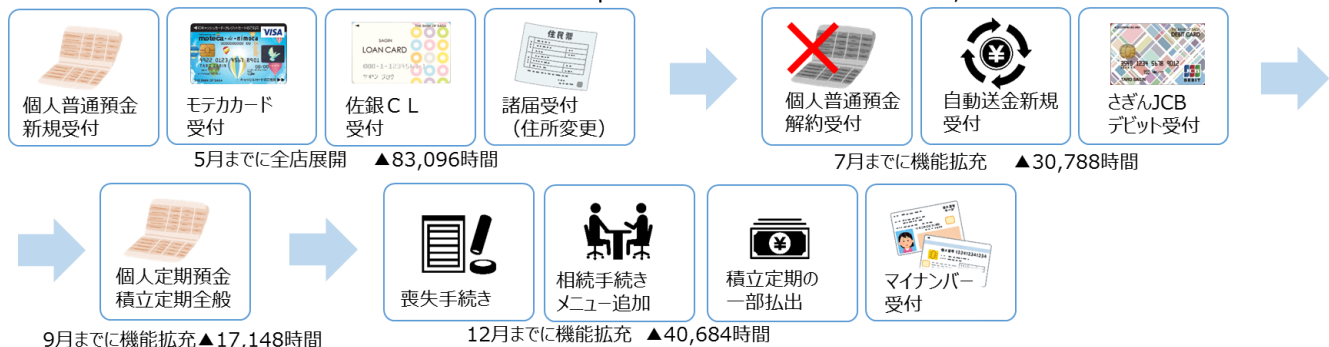
佐賀銀行

店頭での営業時間
約2.1倍見込み

店頭営業系の業務時間割合（予測）



2021年5月～2021年12月までに導入されるSmile Upメニュー 例（総計15施策173,777時間相当）



本件に関するお問合せ先

総合企画部（落合、槇）
TEL 0952(25)4617